

衆議院議長 様
参議院議長 様

秘密保護法の廃止を求める請願署名

<請願趣旨>

安倍内閣と自公両党が制定を強行した「特定秘密の保護に関する法律」(秘密保護法)は、政府にとって都合の悪い情報を隠し、それを漏らしたり、得ようとする者を厳罰するものです。

この法律は、「我が国の安全保障に関する」「防衛」「外交」「特定有害活動の防止」「テロ活動の防止」について「特定秘密」事項を指定するとしています。何を秘密に指定するかも秘密にされます。政府が国民に隠したいと思う原発やTPP(環太平洋連携協定)などに関する広範な情報を秘密にすることができます。

まともな国会審議もないまま強行したことは、やり方も民主主義に反します。

秘密保護法は、集団的自衛権の行使を可能にし、「戦争する国」づくりの第1歩となる法律で、憲法の平和原則をじゅうりんするものです。

この法律は、暗黒社会をつくる希代の悪法です。日本国憲法の基本原理を根底から覆し、国民の目、耳、口をふさぐ基本的人権、民主主義を破壊する重大な弾圧法に他なりません。これを絶対に発動させてはなりません。特定秘密の保護に関する法律(秘密保護法)を廃止するよう強く求めます。

<請願項目>

- 一 秘密保護法を廃止することを求めます。

名 前	住 所

全国革新懇 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-8 三橋ビル5階 TEL03-3357-5515

取り扱い団体／